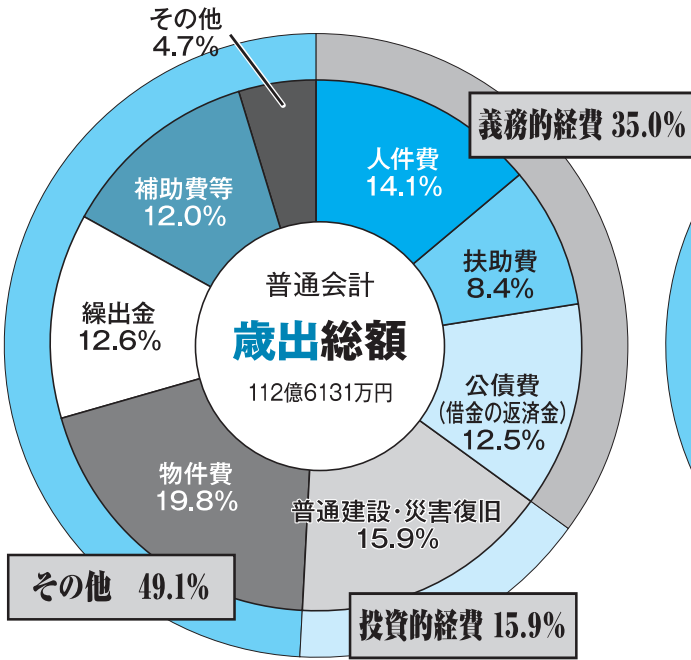
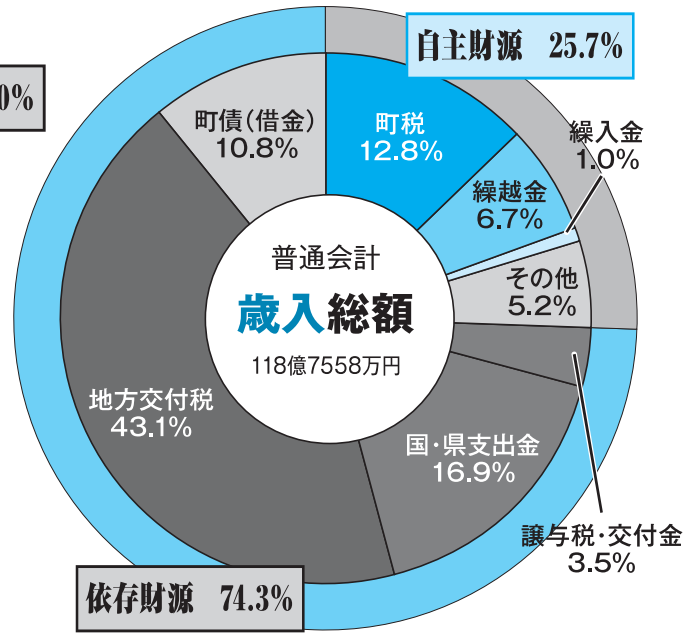


【使いみち】



【財 源】



※<sup>1</sup> 普通会計とは

一般会計に土地取得・住宅新築資金等貸付事業・開拓専用水道事業の3つの特別会計を加えたものです。



※<sup>2</sup> 将来負担比率とは

一般会計等の借入金など、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもので、町村の早期健全化比率は350%以上とされています。なお、この数値は、交付税額や標準財政規模が小さくなったときにも大きくなる傾向があります。

○普通会計 内訳(金額・説明)

項目		29年度	28年度	比較増減	説明
歳入	自主財源				
	町税	15億2088万円	14億8177万円	3911万円	町民税などみなさんが直接町に納められるお金
	分担金ほか	6億1448万円	6億7871万円	△6423万円	分担金・使用料及び手数料・財産収入・寄付金
	繰越金	7億9666万円	7億5732万円	3934万円	前年度からの繰越金
依存財源	繰入金	1億1870万円	1億2853万円	△983万円	特別会計や基金から繰り入れるお金
	譲与税・交付金	4億1579万円	3億9804万円	1775万円	市町村の均衡をはかるために国が交付するお金
	地方交付税	51億1467万円	53億401万円	△1億8934万円	市町村の均衡をはかるために国が交付するお金
	国・県支出金	20億800万円	17億6848万円	2億3952万円	国や県が使用目的を特定して交付するお金
町債(借金)	12億8640万円	13億7400万円	△8760万円	町が事業を行うために借り入れるお金	
合計	118億7558万円	118億9086万円	△1528万円		
歳出	義務的経費				
	人件費	15億7686万円	16億4495万円	△6809万円	職員の給料や議員報酬などに使うお金
	扶助費	9億4356万円	9億5728万円	△1372万円	医療費・児童手当などに使うお金
	公債費(借金返済)	14億1065万円	15億3907万円	△1億2842万円	町の借金を返済するためのお金
	投資的経費	17億9301万円	14億4379万円	3億4922万円	道路整備・建物などの建設、災害復旧に使うお金
	物件費	22億2752万円	21億6384万円	6368万円	賃金・業務委託料・消耗品・備品購入に使うお金
	補助費等	13億5874万円	13億4230万円	1644万円	補助金・負担金、自動車や建物の保険料、謝礼金など
	その他				
積立金	3億3538万円	3億5394万円	△1856万円	町の基金に積み立てるお金	
繰出金	14億1493万円	14億2882万円	△1389万円	他の会計に繰出金として支出するお金	
その他	2億66万円	2億2020万円	△1954万円	施設の維持補修費、貸付金・出資金などに使うお金	
合計	112億6131万円	110億9419万円	1億6712万円		